

6次産業化等による産業振興に関する提言書

当市においての6次産業は、一部の法人を除きその多くは個人・グループによる小規模経営である。豊かな自然に囲まれたこの地域の特徴や強みを最大限生かし、市内産の農林水産物を使用した特産品の開発やその他土産品の製造販売を推進することは、農林水産業の活性化のみならず観光業の振興にも通ずる大変重要な取り組みであると考えます。

については、更なる6次産業化の創出と振興に繋がるよう、以下の通り提言を行うものである。

なお、本提言に対する取り組みについては、適宜、議会に報告を行うよう求める。

- 1 技術を継承し事業を次世代へと繋ぐ後継者育成の問題や、生産能力向上の観点からも人材確保は喫緊の課題であると考察する。この点において地域おこし協力隊を活用するなど、今後も6次産業に取り組む事業者の意向を最大限考慮した上で人材確保の支援を強化すること。
- 2 道の駅や観光商業施設等と6次産業に従事する事業者の協力体制を構築し、商品開発や販路拡大、食品ロスの改善につながるよう更なる連携強化の促進につとめること。

令和2年6月22日

宮津市長 城崎 雅文 様

宮津市議会議長 北仲 篤